

『地域おこし協力隊』受入申込書

団体名	伊座利の未来を考える推進協議会	会員数	100名
代表者名	会長 坂口 進		
代表者連絡先	美波町伊座利（伊座利漁協内）	電話	0884-78-1185 （伊座利漁協）
<p>団体の概要（活動状況等）</p> <p>美波町の最東端に位置し、三方を山に囲まれた生活の利便性とはほど遠い孤立的な小規模な漁村の伊座利地区で、地域全体を課題に、全住民が参画して小中併設校の伊座利校（通称）へ親子で受け入れる漁村留学や移住交流を促進する活動などを行っています。</p> <p>このような多彩な活動を通して、人口の約 6 割が全国各地からの移住者で占められており、高齢化率は 20%代にまで低下しています。</p>			
<p>地域おこし協力隊の受入計画</p> <p>1. 活動の内容</p> <p>次の活動内容の中から応募者が選択できます。</p> <p>①魚介類の販売などの漁業関係業務（事務もあります）</p> <p>②持続可能な地域を目指していくための移住交流などの活性化策の検討や活動業務</p> <p>③地域活性化に寄与することが想定される応募者からの提案型業務</p> <p>2. 待遇</p> <p>協力隊員としての待遇の他に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の活動内容①に従事の場合、能力に応じて、上乘せがあります。また夏場にはアワビ漁をすることもでき、その分は本人の収入になります。さらに、研修試用期間終了後、本人の意欲と能力によっては漁業関係機関に正規雇用の道があります。 ・上記の②と③に従事の場合は、希望者には夏場のアワビ漁ができます。 <p>3. 対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおむね40歳までの方（家族連れは特に歓迎） ・田舎生活は甘くはありません。全て自己責任で移り住む「自覚」と「覚悟」をもった方 ・地域（住民）に積極的に馴染み、地域の共同活動や行事に参加できる方 ・何事においても汗をかくことができ、辛抱ができる方 <p>4. 資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通自動車免許を持ち、PC操作ができる方 			